

伊丹空港にエンブラエル170初就航！

拝啓 初秋の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、10月1日より、伊丹空港において「エンブラエル170」の運航が開始されます。つきましては、初便ご利用のお客さまにささやかな初便行事をおこないますのでお知らせいたします。なお、運航は全国規模で国内線リージョナル機を運営している株式会社ジェイエアが行います。

敬具

記

1. 実施日 2010年10月1日(金)
2. 対象便 JAL2375便（伊丹12:25発長崎行き／搭乗口20番予定）
3. 実施内容 ① 搭乗口にて長崎空港までの飛行経路の展示
 ② 搭乗案内時、ジェイエア整備士・客室乗務員がお客様に記念品配布
 ③ 出発時機側にて横断幕でのお見送り（雨天時は搭乗口で実施）
4. その他 当該便の機材は、JAL2202便（仙台発伊丹行き）にて11:50に到着いたします。
 到着のお客さまにはJALメッセージカードを配布いたします。

以上

エンブラエル170 (E170)



小さな機体に先進的な技術を詰め込んでいるエンブラエル170(以下E170)。特徴的なのは、お客さまに快適なフライトを楽しんでいただける居住性の高さです。胴体は円形を二つ重ね合わせた「ダブルバブル構造」をしており、リージョナルジェット機(一般的には100席未満のジェット機)では最大級の客室空間を実現しています。

また、E170は最新鋭の装備を搭載しており、フライバイワイヤ(電気信号による操縦制御)や高性能エンジン、空地データ通信など最新鋭のシステムが揃っています。

諸元	E170
座席数	76席
エンジン	GE社製 CF34-8
航続距離	3,100km
巡航速度	871km/h
全長	29.9m
全幅	26.0m
全高	9.9m

エンブラエル170の特長



最新鋭のグラスコックピット

従来のアナログ計器ではなく、複数の計器を5面の大型液晶ディスプレイに集約表示したグラスコックピットを採用しています。M字型の操縦桿が特徴的です。



快適なキャビン

通路が広く、また天井も高いので、小さい機体ながらゆったりお過ごしいただけます。開放感のある大きな窓から眼下の景色をお楽しみください。



広々とした足元空間

すっきりとした足元。窓側のシートは、壁に固定されているので ゆとりのある足元空間となっています。窓側でも通路側でも快適にお過ごしいただけます。